

— 第19号 —

平成21年7月22日発行

ちく せい
筑西

市議会だより

編集 筑西市議会広報特別委員会 / 発行 筑西市議会



アジサイ（県西生涯学習センター）

目次

正副議長就任あいさつ.....	2ページ
委員会等の構成.....	2ページ
議案説明.....	3ページ
人事紹介.....	4ページ
陳情・請願・意見書・決議....	4ページ
議決一覧表.....	5ページ
議案質疑.....	6～7ページ
一般質問.....	8～11ページ
議会日誌.....	12ページ
編集後記.....	12ページ

平成21年第2回定例会は、6月10日から6月19日までの10日間の会期で開催されました。

今定例会では、新正副議長の選挙や各人事案件、平成21年度補正予算案や条例案など35案件について慎重に審議されました。

■主な内容■

平成21年第2回定例会
～議会の新体制決まる～

新正副議長を選出

今定例会開会の冒頭に、正副議長の選挙が行われ、第5代議長に榎戸甲子夫議員、第5代副議長に水越照子議員が選ばれました。



副議長
水越照子



議長
榎戸甲子夫

就任のごあいさつ

市民の皆様には、日頃より市政の発展と議会活動に対してご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

私たちは、このたび6月定例会におきまして、議員各位のご推挙により、議長、副議長に就任いたしました。身に余る光栄であると同時に、その責任の重さを痛感しております。

さて、このたびの百年に一度といわれる未曾有の経済危機の中、日本経済においても株価の大幅な下落、円高等、経済が大きな打撃を受け、国民生活に大きな影響を及ぼしています。このような状況のもと、本市においても法人市民税等の大幅な減少という影響が開始しています。

現在、本市の行財政を取り巻く情勢は依然として厳しいものがあり、特に市民病院やスピカビル問題等の解決が喫緊の課題であります。

私たち議会といたしましても、議会本来の役割でありますチェック機能を十分に果たし、市民が安心、安全に暮らせるまちづくりのために、全力を傾けていく所存でありますので、一層のご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

各委員会等の構成

各委員会及び筑西広域市町村圏事務組合議会議員が、次のとおり変更になりました。

経済土木委員会 (6名)	福祉厚生委員会 (7名)	市民文教委員会 (6名)	総務企画委員会 (7名)
◎宮崎 勇 ○三浦 健良 堀江 正恵 金澤 城山 赤秋	◎真次 洋行 ○藤川 寧子 百目 鬼晋 加茂 幸恵 新井 利平 片平 忠四 關	◎仁平 正巳 ○増淵 慎治 吉原 一利 水越 照壽 外山 甲子 榎戸 甲子	◎須藤 茂 ○尾木 恵哲 内田 柿一 水柿 口茂 山箱 守木 箱鈴
議員紹介 4月19日の市議会議員補欠選挙において、当選されました。	筑西広域市町村圏事務組合議会議員 (10名)	広報特別委員会 (9名)	議会運営委員会 (9名)
	百目 鬼晋 真次 洋行 仁平 正巳 水澤 俊平 新井 甲夫 榎山 明一 山平 行 秋片 忠 鈴木	◎増淵 慎治 ○吉原 一利 真金 水加 水越 柿茂 水加 榎藤	◎堀外 健壽 ○尾山 恵寧 尾藤 正恵 赤城 茂四 秋山 守茂 箱城 浦

平成21年第2回定例会
議案説明

今定例会に上程された議案は次のとおりです。

○議案第42号は、人権擁護委員の推薦につき意見を求めるものです。

○議案第43号は、固定資産評価員の選任につき同意を求めるものです。

○議案第44号は、公平委員会委員の選任につき同意を求めるものです。

○議案第45号及び46号は、教育委員会委員の任命につき同意を求めるものです。

○議案第47号は、筑西市教育情報ネットワーク整備のため、大村、村田、鳥羽、上野及び長瀬小学校に、パソコン及び関連機器を購入するものです。

○議案第48号は、協和地区における交通不能区間による1路線を廃止するものです。

○議案第49号は、下館地区における寄附行為及び開発行為による路線の認定、協和地区における起点変更に伴う1路線を再認定するものです。

○議案第50号は、市長の任期開始以後、毎年公表することとなる資産報告書について、当該資産の増減をわかりやすく当該報告書に記載するため改正するものです。

○議案第51号は、特別参与の設置に関する条例を廃止するものです。

○議案第52号は、障害者地域自立支援協議会の設置に伴う障害者福祉計画策定委員会の名称変更及び市立学校における理科支援員の報酬の追加をするため改正するものです。

○議案第53号は、平成21年税制改正及び国民健康保険法施行令の改正に伴い、国民健康保険税の介護納付金課税額の限度額を改正するほか、個人市民税に就いた国民健康保険税の課税の特例規定を改正するものです。

○議案第54号は、県の医療福祉対策要綱の改正により、妊産婦に係る医療福祉費の支給が対象疾病に限られることに伴い、県要綱に即した改正をするものです。

○議案第55号は、県の医療福祉対策要綱及び筑西市医療福祉費支給に関する条例の改正により、医療福祉費の支給対象とならなくなった妊産婦に係る対象疾病

以外の疾病に係る医療費を市単独事業のはぐくみ医療費として支給するため改正するものです。

○議案第56号は、一般会計の補正予算で、歳入歳出にそれぞれ3億3,342万余円を追加し、総額をそれぞれ352億6,641万余円とするものです。主な内容は、地域活性化経済危機対策事業として2億8,241万余円の増額、内訳としては、小中学校耐震診断調査等、道路改良等や、緊急雇用創出事業として、こども安心教育環境整備などです。

平成21年

第2回臨時会

第2回臨時会は、5月22日に開かれました。

この臨時会では、特別職の職員（市長等）給与の減額、職員の期末手当減額、名誉市民故森田茂先生市葬に関する一般会計補正予算等が審議されました。

これらの議案は、本会議において慎重に審議され、すべて原案のとおり可決されました。

また、議会運営委員会委員、常任委員会委員の選任がおこなわれました。

暑中お見舞い

申し上げます

公職選挙法により、議員個人の暑中お見舞いなどのあいさつ状の差し出し、初盆のご挨拶は禁止されており、ご了承ください。

筑西市議会



人事紹介

選挙管理委員会委員 及び同補充員を選任

【選挙管理委員会委員】

稲川 勘助（再任）

昭和2年8月1日生
筑西市門井1900番地2

大木 安史（再任）

昭和12年11月9日生
筑西市村田1571番地

柴 康雄（再任）

昭和14年2月13日生
筑西市黒子200番地

市村 芳男（新任）

昭和5年1月2日生
筑西市下岡崎二丁目3番19

【選挙管理委員会補充員】

齋藤 孝（再任）

昭和14年12月23日生
筑西市関本上1401番地

内田 のぶ（再任）

昭和7年2月20日生
筑西市東保末329番地6

榎野 正十（再任）

昭和6年6月24日生
筑西市新治2004番地7

渡邊 等（新任）

昭和16年7月29日生
筑西市二木成463番地

人権擁護委員の推薦に同意

糸川 文雄（新任）

昭和23年12月23日生
筑西市松原2937番地3

固定資産評価員の 選任に同意

芝崎 好正（新任）

昭和23年10月21日生
筑西市下中山563番地

公平委員会委員の 選任に同意

小里 治（再任）

昭和18年3月24日生
筑西市松原2540番地1

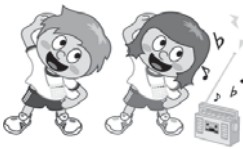
教育委員会委員の 任命に同意

中嶋 靖司（新任）

昭和20年7月7日生
筑西市東保末21番地

横島 郁代（新任）

昭和29年4月8日生
筑西市関本肥土362番地



陳情

次の陳情は、6月定例会までに受け付けたものです。なお、継続審査になつていた陳情2号と意見書の提出を求められている陳情第7号から陳情第9号は、関係常任委員会において慎重に審査を行い、6月19日の本会議で次のとおり議決されました。

▲陳情第2号 「協同労働の協同組合法（仮称）」の速やかな制定を求める意見書に関する陳情（不採択）

▲陳情第7号 暮らしと地域を壊す「地方分権改革」に反対し、国の責任として「国民の安全・安心を守る行政」を求める陳情（継続審査）

▲陳情第8号 介護型療養病床廃止中止を求める意見書採択を求める陳情（採択）

▲陳情第9号 「保険でよりよい歯科医療」の実現を求める陳情（採択）

請願

継続審査となつていた請願第1号と今定例会に上程された請願3件は、関係常任委員会において慎重に審査を行い、6月19日の本会議で次のとおり議決されました。

▲請願第1号 ミニマムアセス米の輸入停止を求める請願（不採択）

▲請願第2号 「気候保護法（仮称）」の制定を求める請願（採択）

▲請願第3号 介護保険に関する請願（継続審査）

▲請願第4号 農地法改正案に反対し廃案を求める請願（不採択）

意見書

議員提出による意見書案3件は、6月19日の本会議において原案のとおり可決され、同日付で政府及び関係機関に送付されました。

▲「気候保護法（仮称）」の制定に関する意見書

▲介護型療養病床廃止中止を求める意見書

▲「保険でよりよい歯科医療」の実現を求める意見書

決議

議員提出による決議1件は、6月19日の本会議において原案のとおり可決されました。

▲北朝鮮の核実験に抗議する決議（決議文は12ページ）

平成21年第2回臨時会議決一覧表

事件の番号	件名	議決月日	議決結果
報告第5号	処分事件報告について(平成20年度筑西市一般会計補正予算(第7号))	5.22	承認
報告第6号	処分事件報告について(筑西市税条例等の一部を改正する条例)	5.22	承認
報告第7号	処分事件報告について(筑西市都市計画税条例の一部を改正する条例)	5.22	承認
報告第8号	処分事件報告について(筑西市行政組織条例の一部を改正する条例)	5.22	承認
報告第9号	処分事件報告について(会計管理者への移行に伴う関係条例の整備に関する条例)	5.22	承認
報告第10号	処分事件報告について(筑西市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例)	5.22	承認
報告第11号	処分事件報告について(平成21年度筑西市一般会計補正予算(第1号))	5.22	承認
報告第12号	処分事件報告について(平成21年度筑西市老人保健特別会計補正予算(第1号))	5.22	承認
議案第40号	筑西市職員の給与に関する条例等の一部改正について	5.22	原案可決
議案第41号	平成21年度筑西市一般会計補正予算(第2号)	5.22	原案可決

平成21年第2回定例会議決一覧表

事件の番号	件名	議決月日	議決結果
	議長の辞職について	6.10	許可
選挙第4号	議長の選挙について	6.10	当選人決定
	副議長の辞職について	6.10	許可
選挙第5号	副議長の選挙について	6.10	当選人決定
	広報特別委員会委員の補欠選任について	6.10	選任
選挙第2号	筑西広域市町村圏事務組合議会議員の選挙について	6.10	当選人決定
選挙第3号	筑西市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について	6.10	当選人決定
議案第42号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	6.10	推薦に同意
議案第43号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	6.10	同意
議案第44号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	6.10	同意
議案第45号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	6.10	同意
議案第46号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	6.10	同意
議案第47号	財産の取得について	6.19	原案可決
議案第48号	市道路線の廃止について	6.19	原案可決
議案第49号	市道路線の認定について	6.19	原案可決
議案第50号	政治倫理の確立のための筑西市長の資産等の公開に関する条例の一部改正について	6.19	原案可決
議案第51号	筑西市特別参与の設置に関する条例の廃止について	6.19	原案可決
議案第52号	筑西市特別職の職にある者で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	6.19	原案可決
議案第53号	筑西市国民健康保険税条例の一部改正について	6.19	原案可決
議案第54号	筑西市医療福祉費支給に関する条例の一部改正について	6.19	原案可決
議案第55号	筑西市はぐくみ医療費支給に関する条例の一部改正について	6.19	原案可決
議案第56号	平成21年度筑西市一般会計補正予算(第3号)	6.19	原案可決
請願第1号	ミニマムアクセス米の輸入停止を求める請願	6.19	不採択
請願第2号	「気候保護法(仮称)」の制定を求める請願	6.19	採択
請願第3号	介護保険に関する請願	6.19	継続審査
請願第4号	農地法改正案に反対し廃案を求める請願	6.19	不採択
陳情第2号	「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書に関する陳情	6.19	不採択
陳情第7号	暮らしと地域を壊す「地方分権改革」に反対し、国の責任として「国民の安全・安心を守る行政」を求める陳情	6.19	継続審査
陳情第8号	介護型療養病床廃止中止を求める意見書採択を求める陳情	6.19	採択
陳情第9号	「保険でよりよい歯科医療」の実現を求める陳情	6.19	採択
議員提出議案第4号	「気候保護法(仮称)」の制定に関する意見書(案)の提出について	6.19	原案可決
議員提出議案第5号	介護型療養病床廃止中止を求める意見書(案)の提出について	6.19	原案可決
議員提出議案第6号	「保険でよりよい歯科医療」の実現を求める意見書(案)の提出について	6.19	原案可決
議員提出議案第7号	北朝鮮の核実験に抗議する決議(案)の提出について	6.19	原案可決

議案質疑

全議案に対する質疑は、6月16日に行われ、6人の議員が14項目に及ぶ質疑をしました。
その主なものは次のとおりです。

入札結果の公表は

質疑 入札結果についての公表はどのように行われたのか、尋ねたい。

【総務部長】 筑西市教育情報ネットワークの大村・村田・鳥羽・上野・長讀小学校パソコン教室システム等機器購入については、平成21年5月13日公告、同月27日に入札。入札結果については、落札業者決定後、速やかに市ホームページで、参加業者名、各入札価格及び落札業者等を公表しているのをご理解賜りたい。

分割発注についての検討はされたのか

質疑 今回のパソコン教室システム等機器購入に関しては、分割発注してもよかつたと思われる。特にデスクトップパソコンは

児童用・教師用含めて購入台数が多いので、業者も落札できれば利益が出る。また、プリンター、いす、ソフト、LAN工事も分けることができる。業者によって得意分野があるので、得意な分野であれば業者は企業努力により、安く納入できる。また、分割発注すると落札率が変わる。今回、発注を分割でなく一括にした理由を尋ねたい。一括発注にすると全て自社でできれば安くなると思うが、これには各部門で多くの従業員が必要となる。今回の落札業者はLAN工事ができるのか、尋ねたい。

【総務部長】 物品購入においては、一括発注・分割発注にかかわらず設計価格は同一となるのが一般的である。分割発注の場合、落札価格が変わる可能性が高くなる。

【教育次長】 導入の主なものはコンピュータ機器である。各学校で



パソコン教室

同一の機種を整備することが先生方の指導上よいのではないかとの方針で、一括発注にした。また、一括発注し、台数がまとまることにより設計単価を引き下げられる。LAN工事については落札業者ができるかと考えているのをご理解賜りたい。



21年度末までの耐震化率と耐震診断等実施率は

質疑 耐震化事業計画に関して、21年度当初予算と今回の補正予算に計上された。21年度末までの耐震化率と耐震診断等実施率について尋ねたい。

【教育次長】 21年度当初予算と今回の交付金での事業を実施した場合、まず、耐震診断等実施率が小学校で21年4月1日現在83・0%から年度末に100%に、中学校では21年4月1日現在43・2%から年度末に100%になる。耐震化率については、保有全棟数に対し小学校では21年4月



上野小学校体育館

1日現在36・1%から上野小学校体育館の耐震補強工事が完了すれば年度末に37・5%になる。中学校は21年4月1日現在47・6%であるが、本年度は予定していないのでそのままである。小中学校を合計すると、21年4月1日現在の耐震化率38・5%が年度末に39・4%となる。

旧下館消防署解体工事に 対する安全対策等は

質疑 解体工事に約4,800万円が計上されている。国道

50号に面しており交通量が非常に多い。どのような安全対策をとるのか。あの建物には、ロックウール、アスベスト及びフレキシブルボードが使用されているのか。また、使用している場合廃棄物対策についても尋ねたい。解体工事については必ずマニフェストがあり、業者は保管する義務がある。行政側もマニフェストを保管しているのか、また、行政は中間処理及び最終処理に立ち会うのか尋ねたい。さらに、建築された年と、解体後の跡地利用の方法についても伺いたい。

答弁

【総務部長】壁及び天井の吸音材として建物内にアスベストが存在することが確認されて

いる。吹き付け塗装ではないので飛散することは極めて少ないと考えているが、南側に国道50号、北側に民地、東側は市道で通学路となっているので慎重を期するため解体の設計委託料を150万円計上し、安全対策を講じる。また、マニフェストについては完了報告書と一緒に提出させている。通常廃棄物の立ち会いは実施していないが、写真とマニフェストで確認をしている。また、旧下館消防署は昭和42年4月に竣工したもので跡地の利用は今後検討していくのでご理解賜りたい。



旧下館消防署

公用車の購入はようになったのか

質疑 今回の補正予算で、公用車

を11台購入すると。市長公用車についての説明があった。市長公用車について、車種と価格を尋ねる。また、10台の公用車の配置場所も尋ねたい。

答弁

【市長公室長】市長公用車の買いかえを予定している。車種はトヨタ・エスティマ・ハイブリッド・ワンボックスカーで、排気量2,400cc、価格は557万4,000円であるのでご理解賜りたい。

【総務部長】今回の地域活性化経済危機対策事業で購入する公用車10台は、地球温暖化対策のため環境性能にすぐれているハイブリッド型乗用車で、燃費等を考慮して基本的には長距離の利用が予想され



る集中管理車の特別車両として配置し、有効活用を図って行く。集中管理車のうち13年以上経過しているものは45台、この一部を買い換え、購入に当たっては入札を予定している。また、具体的な配置場所は、とのお尋ねであるが、市には235台の公用車があり、そのうち集中管理をしている車両は101台、残りの134台が各部署に配置してある。集中管理車として利用するので特定の部署には配置せず、職員が随時自由に予約し利用できる車としたのでご理解賜りたい。



購入予定の公用車

一 般 質 問

市政全般の問題をただず一般質問は、6月12日、15日に行われ、10人の議員が61項目に及ぶ質問をしました。その主なものは次のとおりです。

市民病院の経営形態と改革プランの変更について

質問 【須藤議員】市長は市民病院について、公設公営により民間ではできない不採算科目も行っていく決意と考えるが、今後の方向性について尋ねたい。また、3月まで民間移譲という方針で進め、国にも報告しているが、変更については、問題がないか伺いたい。

答弁 【市長】市民病院は、地域の医療環境を守るため、市民並びに医療関係者との対話を重視し、公立だからこそできる医療を共に考え、2次救急医療としての役割を果たせる医療センターを目指して行きたいと考えている。今後の経営形態についても、3月まで進めてきた民間移譲の方針を全面否定するわけではなく、市民の総意を酌んで決定していきたい。



市民病院

去る5月29日には地元医師会の先生方と懇談し、貴重なご意見をいただいた。これを踏まえ、地域医療の充実に努めてまいりたい。また、総務省への公立病院改革プランの変更については、昨年末に民間移譲の内容で提出してあるが、今後、方針が決定次第、変更プランを再提出していきたい。

【市民病院事務部長】市民の皆様のご意見をいただき、方針が決定したら、すぐ対応できるよう準備を進めている。また、改革プランについては、内容の変更及びスケジュールの変更が生じたら、計画

変更の提出をする予定なので、ご理解賜りたい。

公正な市政のために 政治倫理条例を

質問 【三浦議員】市長は、市民に向けて、はつきりと中立、公正な市政運営を行うことを示す必要がある。他市の例では、

市独自の『政治倫理条例』をつくり、政治倫理基準として、市発注工事での特定業者への有利な取り計らい、職員採用・昇進への口きき、特定の利益を目的とする寄附金の受託等の禁止を定めている。また、公正中立な政治倫理審査会を設置し、有権者の百分の一以上の連署と市長や議員の疑惑資料を添えて審査を請求できる、としている。本市においても、市民から信頼される市長、議員となるよう、みずから襟を正していくためにも条例の制定を提案する。

答弁 【市長】政治倫理条例については、市長と議員の資産公開に主眼を置いたものと認識している。また、情報公開に伴い、市長交際費を公表することにより、透明な市政運営を目指している。政治倫理条例の制定を待つまでもなく、みずから襟を正し、全体の奉仕者として誠実かつ公正に職

務を執行することを常に心がけるべきであると考えている。議員ご提案の市長、議員を対象とした包括的な条例制定については、政治に携わる人の職員倫理であるとの認識のもと、他自治体の状況を調査するなど、慎重に検討する必要があると考えているので、ご理解賜りたい。



女性検診の充実への 取り組みを

質問 【尾木議員】女性特有の病気

である乳がん、子宮がんには早期発見、早期治療が有効であり、完治率も非常に高い。にもかかわらず検診の受診率は全国平均が約2割であり、本市での受診率にいたっては1割程度である。受診率が低い原因をどのように考えているのか伺いたい。また、受診率向上のためにどのような取り組みを行っているのかも伺いたい。

答弁 【健康増進部長】女性検診の受診率が低い原因については、広報の不足とともに、女性検診の大切さ、重要性について

の意識の低さがあると考える。その対策として、広く一般の普及啓発として市広報紙の活用、身近な普及啓発として、まちづくり出前講座の利用を推進している。具体的には、平成21年度の出前講座のメニューとして、「乳がんの予防と自己検診法」、「各種がん予防と対策について」、「いろいろな病気の予防と対策について」を予定している。また、女性検診については、前年度受診された方に受診券を送付するほか、希望者全員が受診できる体制を取っており、乳がん検診については、昨年度は65歳までという年齢制限を設けていたが、今年度はその制限を撤廃した。検診会場についても、原則的にどの会場でも受診できるようにするなど、受診率向上に努めている。今後も、各種広報媒体によるがんに関する正しい情報や検診の重要性についての普及啓発や受診率の向上と精度の高い検診の提供など、さらなる検診体制の充実を図ってまいりたい。



マンモグラフィー

生活道路の整備を早急に

質問

【加茂議員】生活道路の問題は予算不足が甚だしく、早急に予算の増額が必要と考える。道路の老朽化は深刻な問題であり、市民の苦情、要望も多い。5年前の質問では、10億円は必要だと答弁されたが、現在の要望箇所全体を整備するにはどれくらいの予算が必要となるのか。また、幅員の狭い生活道路の舗装が進まない理由に土地の無償提供に全員の同意がそろわないという問題がある。困難な地区には特例として買い上げの検討も必要ではないか。旧明野町で実施していた5M運動という買い上げ制度を筑西市でも生かさないか。

答弁

【土木部長】道路維持補修については多数の要望が上っており、調査検討の上、緊急性の高い箇所から優先して実施しているが、現予算では十分対応できないのが現状である。予算の範囲内で設計をしているため、全要望に対しての設計はされていないのでご理解いただきたい。買い上げを実施すると、価格決定のための不動産鑑定等の予算が必要となるので、今後の協議、検討課題と

させていたいただきたい。

【市長】確かに5M運動を実施した経緯はあるが、平成13年ごろから地方交付税が減額される中で、合併直前には大きな事業はなかった。今回の地域活性化経済危機対策臨時交付金により、道路改良費に約1億円を充当した。今後も担当と検討しながら道路維持補修の要求にこたえてまいりたい。



生活道路（道路補修済）

スピカビルの賃料について

質問

【内田議員】平成21年度のスピカビルからの賃貸料が40%減額された。3月議会では減額理由を「スピカビルの入居率の60%に合わせた」と答弁したが、減額を決定したスピカビル運営会議は、いつ、どのような内容であったか。また、下館都市開発株の平成21年度予算が3,000万円の赤字になるのを避けるため①賃貸料を80%に減額してほしい②駐車場使用料を600万円から50%削

減の300万円にしてほしい③筑西市への返還金を年1,000万円から500万円に減額してほしい④テナントが入居していない空床分20%分の賃料を市で負担してほしい、以上4点の要望があったが、その対応について伺いたい。

答弁

【土木部長】第6回（11月25日）スピカビル運営会議で検討し、その後のスピカビル運営会議の関係部長協議で決定した。その時点での入居状況が57%であったため、60%の賃貸料とした。また、下館都市開発株からの4点の要望については、スピカビル運営会議において検討したが、最終的な結論に至らず、スピカビル運営のあるべき姿ではない等の意見もあり、要望の①について、現況の入居率から60%に減額することを了承し、他3点の要望については対応しないことで決定した。



スピカビル

廃食用油をバイオエネルギーに 利用できないか

質問

【真次議員】 今世界は地球温暖化対策が急務となっており、我が国においてもCO2削減が求められ、低炭素循環型社会を築くということが国会で議論されている。このような観点から再生可能なエネルギーが求められ、バイオディーゼル燃料が注目を浴び、県内でも水戸市・日立市・つくば市などが実施、全国にも広がっている。本市でも家庭から廃油を回収し、公用車や農業ハウスの燃料として再利用できないか尋ねたい。また、公用車の台数と年間の燃料費について尋ねたい。



バイオディーゼル燃料バス

答弁

【市民環境部長】 廃食用油をバイオディーゼル燃料として利用する取り組み事例が、最近県内の自治体や民間の事業所をはじめ全国的にふえている。現時

点ではバイオディーゼル燃料事業の構想はないが、地球温暖化が身近な環境問題化していることから、筑西広域圏の3市と環境センターで構成する筑西広域圏環境保全研究会において、事業化に対する諸問題を研究していきたいと考えているのでご理解賜りたい。

【総務部長】 当市の公用車の台数は、現在235台で、その内訳は乗用車が90台、ライトバン53台、軽自動車57台、特殊車両等が35台であり、バイオディーゼル燃料が利用可能なディーゼル車は20台である。また、20年度の燃料費は各部署での管理車もあるので正確には把握できないが、総務部管轄の集中管理車101台分（軽自動車34台、ライトバン26台、乗用車36台、特殊車両5台）で、751万円であった。21年度は各支所から引き揚げた車を含めて111台で、979万円を見込んでいる。

市民病院の最善の形態とは

質問

【鈴木議員】 市長の選挙公約では市民病院について「公立だからこそできる医療を共に考え」と述べているが、4月25日付の朝日新聞での市長の記者会見の記事と対比し質問をする。この記

事の内容は、民間移譲の素案を見て考え、地域医療の確保に必要な条件がそろっていないければ再考し、そろっていれば民間移譲も否定せず、かつ、官民協力のもと、応分の税金の投入もあり得るとの見方を示した。つまり、民間での不採算部門の救急医療部門、小児科及び産婦人科に対しては援助するが、その他の部門は民間移譲とも理解でき、選挙公約との相違が感じられる。市長の考える市民病院の最善の形態について尋ねたい。

答弁

【市長】 市民病院についての公約である「地域の医療環境を守るため、市民並びに医療関係者との対話を重視し、「公立だからこそできる医療」を共に考え、この地域に不足している医療に積極的に取り組み、行政、医療の両機関と綿密な連携を図り、2次救急医療としての役割を果たせる医療センターを目指し、努力する。地域住民のだれもが納得できる医療を提供し、健康維持・増進を図ると共に、病院への助成すべき金額を決定し、健全経営に最善の努力をする」との考えに今も変わりはない。議員お尋ねの最善の形態とは、この地域に必要な医療を確保すること、2次救急医療の拠点を確立することと考えている

が、救急医療病院として機能していない状況で約7億円の補助を繰り出していることに不満を持って、市民も多い。今後は、開業医の方や市民の意見を真摯に受け止め、この地域にとつてどのような形の医療を確保すべきか検討してまいりたい。公設公営が一番望ましいが、病院は築36年が経過して建てかえが想定され、多くの費用が必要となる。場合によっては官半民も視野に入れた中で、最善の形態を模索してまいりたい。



デマンドタクシーのかりにくい 電話の解消方法は

質問

【藤川議員】 デマンドタクシーの契約について尋ねる。この契約は5年の委託契約で、今年度の予算は6,000万円の補助金となっているが、委託契約から補助制度へ、勝手に変更ができるのか尋ねたい。また、市民から一番の苦情は電話がかりにくいことである。この解決方法はオペレーターが増員しかないと、現在登録者数についても尋ねたい。



のり愛くん (デマンドタクシー)

【企画部長】 契約の形態に
【答弁】 ついては単年度契約であ
り、当初から、軌道に乗った場合
には委託から補助に変えるという
計画でスタートし、今年度から補
助に変えたものである。委託料の
場合、市の委託内容に縛られた営
業活動になってしまいが、補助金
の制度であれば独自の活動が可能
となり、広告収入等が活用できる
ようになるものと考え。予約の
電話がつかないという苦情は
数多くいただいているが、利用者
に高齢者の方が多く、丁寧な対応
に心がけているため時間がかかる
ことも原因と思われる。オペレー
ターを増員するには、補助金の不
足分を増額しなければならぬた
め、デマンドタクシー運行委員会
においても継続の検討課題とされ
ている。今後も事業主体である日

学校施設の耐震化と 統廃合について

質問

【百目鬼議員】 今回の地域
活性化経済危機対策臨時時

専連しもだてと十分協議して、よ
り効率的で使いやすいシステムに
なるよう改善を図っていくのでご
理解賜りたい。登録者数は5月現
在で1万192人となっている。

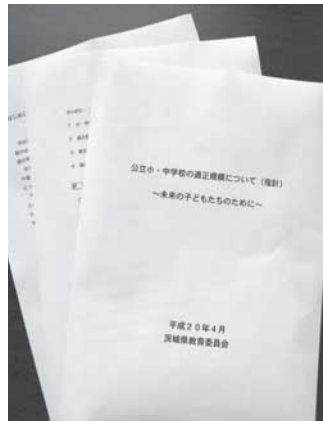
交付金により、市内の小中学校の
耐震診断調査がすべて終わる。だ
が、問題は調査を受けての改修・
改築である。このままのペースで
は、全校の耐震化工事が終了する
のに70年かかる計算になる。耐震
に関する改築・改修の計画は、統
廃合問題とリンクして同時に進め
るべきである。市内の小中学校は20
校あるが、単学級が多く、大規模
校との児童数の差が7、2倍にも
なっている。教育委員会だけでな
く、市長の諮問機関として統廃合
問題の審議会等の設置を考えても
らいたい。

【答弁】

【教育次長】 現在実施して

いる学校施設の耐震診断の
結果を踏まえて、耐震性の低いも
のから計画的に耐震化を進め、児
童生徒の安全を確保してまいりた
い。統廃合については、平成20年
度の県の指針では複式学級が存在

する場合等とされており、当市で
は平成34年度までの推計で該当な
しとなっている。しかし、この問
題は少子化による児童生徒の減少
学校施設の耐震化など避けて通れ
ないものと考えて、昨年教育委員
会内に小中学校統廃合問題を考え
る研究会を設置し、住民要望や各
種情報の収集整理、適正規模の検
討等を行っている。今後は、耐震
化事業とあわせ学校の適正規模・
学校配置等の研究を重ねてまいり
たい。



県の指針

市民病院の医師確保を

質問

【外山議員】 現在、市民病

院は1日当たり300万円
の赤字で、年間約10億円という巨
額の税金が投入されている状況だ。
しかし、地域の医療確保のため
に市民病院はどうしても継続しな
ければならないと考える。市長は、
緊急医療の確保と安定的経営の維

【答弁】

【市長】 5月29日に地元医

師会の先生方のご意見をお
聞きし、この後、市民の皆様との
懇談の場を設けて皆様の声もいた
だく予定である。大病院につい
ても、スケジュールを調整し相談
に伺う予定であるのでご理解を賜
りたい。地域医療を守るため、市
民の皆様が納得していただける病
院存続の最善の形態を考えてまい
りたい。



議会日誌

- 4月**
 17日 茨城県市議会議長会定例会
 23日 関東市議会議長会定例総会
 23日 第2回県西総合病院組合議会定例会
- 5月**
 19日 議会運営委員会
 22日 筑西市議会第2回臨時会
 26日 筑西広域市町村圏事務組合第1回臨時会
 29日 第3回県西総合病院組合議会臨時会
 14日 茨城県西市議会議長会定例会
 18日 茨城県市議会議長会定例会
- 6月**
 5日 議会運営委員会
 全員協議会
 10日～19日
 筑西市議会第2回定例会
 26日 第1回茨城県後期高齢者医療広域連合議会
 臨時会
- 7月**
 16日 筑西市議会第3回臨時会
 21日 筑西広域市町村圏事務組合第2回臨時会

全国・県市議会議長会から表彰

全国・茨城県市議会議長会から、永年にわたり地方自治に大きな貢献をされました功績により、次の議員が10年以上（全国）・8年以上（県）の勤続議員として表彰されました。なお、今回尾木恵子議員・三浦讓議員も受賞の対象となっておりますが、辞退されました。

- 全国市議会議長会
内田 哲男 議員
 茨城県市議会議長会
金澤 良司 議員

北朝鮮の核実験に抗議する決議

北朝鮮は5月25日、国連決議や6カ国協議共同声明、さらには日朝平壤宣言に反して、2回目の核実験を強行した。

このような北朝鮮の行動は、我が国を含む地域の平和と安全を脅かすものであり、極めて憂慮すべきものである。

たび重なる核実験は、国際的な核不拡散体制に対する重大な挑戦であり、唯一の被爆国である我が国としては、決して容認できるものではない。本市議会は、この暴挙に対し、強く抗議する。

政府においては、国際社会と協調し、北朝鮮に対して核兵器開発の中止と核の放棄を求めるため断固たる行動をとるよう強く求める。

以上、決議する。
 平成21年6月19日

筑西市議会

編集後記

【地域活性化

・経済危機対策臨時交付金】

国における平成21年度補正予算の中で、「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」が創設され、総額1兆円が地方自治体に交付されます。

筑西市には、21年度に約6億6,300万円を上限として交付の予定です。このうち約2億5,600万円が第2回定例会に上程されました。

これは、国の経済危機対策として、「地方公共団体において、①地球温暖化対策、②少子高齢化社会への対応、③安全・安心の実現、

【広報特別委員会】

委員長	増 渕 慎 治
副委員長	吉 原 一 利
委員	真 次 洋 行
委員	金 澤 良 司
委員	水 越 照 子
委員	水 柿 一 俊
委員	加 茂 幸 恵
委員	榎 戸 甲 子 夫
委員	藤 川 寧 子

筑西市議会事務局

筑西市下中山732-1

☎24-21111 (内372)

④将来に向けた地域の实情に応じ、
 「きめ細かな事業」を積極的に実施できるように交付されるものです。

あなたも傍聴してみませんか

次の定例会は
9月2日
 に開会の予定です。

本会議は10時からです。
 議会の放映は、市役所本庁舎
 1階エントランスホールと4階
 議場前ホールでご覧になれます。